

インターバンクの声（2015 年 5 月 27 日）

ドルが円に対して 8 年ぶりの高値まで大幅に上昇したことを伝える記事が多くのメディアで伝えられている。ドル円が最後に 123 円台で取引されたのは、2007 年 7 月だったので、現在金融機関で為替に従事する多くのディーラーやセールスの方々、そして為替取引を手掛ける個人投資家の方々の中でも、初めて 123 円台での取引を行った方も少なくないだろう。2007 年と言えば、兎角この 10 年の間に起こった金融界での大きな出来事の一つであるリーマンショック（2008 年 9 月）の前年で、よほどその年に大きなイベントなどを体験した人でなければ、どのような年だったかを直ぐに思い出すのは難しいでしょう。この年を振り返ると、実は年初から世間を嫌な気持ちにさせる悲慘な事件が相次いでおり、これらは敢えて省くとして、4 月には石原慎太郎氏が東京都知事に 3 選を果たし、ロシアのエリツィン前大統領が亡くなっている。6 月には宮沢喜一元首相もお亡くなりになっている。7 月には米大リーグのオールスター戦で当時マリナーズにいたイチロー選手が MVP を獲っている。もう 8 年も前のことですね。そして、参議院選挙では自民党が民主党に歴史的な大敗。9 月は「あなたとは違うんです」の福田康夫首相が誕生。10 月は郵政民営化がスタート。三重の有名な和菓子屋さんの偽装や北海道の食肉販売会社の不正事件がありました。言われれば簡単に思い出せる事件や出来事ですが、ドル円はこの年の 124 円台の高値から 2011 年の 75 円台に向けて真逆さまにドルが下がっていくスタートの年でした。今回はドルが 3 年半ほどかけて上昇してきたところでの 123 円台だが、まだまだドルの上昇が続くのか或いは、もうそろそろドルが反落し始めるのか、為替相場が面白くなってきた。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。